



《ワクワクドキドキが待っている学校》

学校だより

上越市立下黒川小学校

第12号

令和6年1月23日発行

Tel. 536-2467 FAX. 536-6506

ホームページにも掲載されています

新年あけましておめでとうございます

そして、能登半島地震の震災お見舞い申し上げます

校長 小山 雅広

令和6年1月1日、どのご家庭でもこれから新年を祝って夕食の支度を始められていたことと思います。16時8分から、大きな揺れが2回続けて襲い掛かりました。

地域の皆様、保護者の皆様、また、被害に遭われました皆様にお見舞い申し上げます。

私は大津波警報の中、海に近い頸城区の団地から国道8号を避け、内陸周りで学校に駆けつけました。16時50分、すでに避難所が開かれ、近隣に住む当校の職員と鈴木PTA会長さんが上越市職員を支援していました。

教室棟3階の備蓄室から物資を下ろし、次々と到着した当校職員に次の指示を出しながら、心の中には、「子どもたちは大丈夫か?」「子どもたちの家は大丈夫か?」という自問の言葉がぐるぐると回っていました。

17時58分を最後に余震が小さくなったことから、校舎内の巡視と全教室の電灯を点けて、教室内の破損を調査するとともに、『学校＝下黒川地区の避難所』がここにあることを灯台として示しました。

校庭のロータリーに自動車避難してこられた皆様も、明るくなった校舎を見て、児童玄関から体育館に入って行かれました。

学校は文化の灯台、地域の灯台と言われてきました。災害の時にも「地域の灯台として」機能していく必要があることをつくづく思い知らされました。

＜学校校舎の被害の状況＞

①体育館は避難所として機能できます。

今のところは、ほとんど破損等はありません。今後も災害時には安心して利用してください。

②校舎内（大きな破損）

東側階段の1階から3階の階段自体に大きなひび割れと、モルタルの落下の可能性が見られました。1月10日から業者が入り、落下の危険性があるものを除去しています。校舎の耐震強度には問題はないということです。

上記の部分以外にも教材やタイルの破損等、小さな損害はありましたが、学校生活と教育活動には今のところ影響のない範囲です。

1月9日（火）始業日に児童54名、職員15名全員が元気に登校・出勤してくれました。人的な被害が無く、皆がそろうということのありがたさを校長としてしみじみ感じました。

今年も下黒川小学校の児童と職員をよろしくお願い申し上げます。

1月11日 『新年 書初め大会』

1・2年生は硬筆書写を教室で、3・4・5・6年生は体育館に一堂に会して毛筆書写を行いました。

12月に3年生以上を指導していただいた日木愛子先生を講師にお迎えし、また、学校支援をお願いしている、小松 隆先生、小松 はる子先生ご夫妻もご参加いただき毛筆書写の指導をしていただきました。



<写真は3～6年生の記念撮影風景です>

令和5年末から今回の書初め大会に向けて取り組んだ作品は、1・2年生が新潟県書道教育研究会の硬筆書初め大会へ、3から6年生は、上越国語教育連絡協議会（通称上国連）の毛筆書写技能認定書初め会に出品し、審査を受けます。審査結果が届きましたら、学校だよりにてお知らせいたします。

指導をいただいた日木 愛子様、ご支援をいただいた小松 隆様、はる子様ご夫妻の他、冬季休業中に指導会を開いてくださいました下黒川公民館分館様に重ねて感謝申し上げます。

がんばった下黒川小学校の児童を紹介いたします

コンクール名：第12回じょうしんえつ絵画展（東日本高速道路（株）主催）

佳作 6年 小松 暖和 さん 題名「魅力大発見」

このコンクールは、NEXCO 東日本上越管理事務所が管轄する高速道路沿線の次世代を担う小学生の皆さんに参加していただき、絵を描くことの素晴らしさや夢を持つことの大切さを知ってもらうこと、また、高速道路事業への関心や理解を深めていただくことを目的に平成24年から毎年実施しています。（NEXCO 東日本ホームページより）

下黒川小学校の子どもたちの頑張りが次々と評価され、賞を受けています。未来を担う、素晴らしい子どもが育っています。

学校だよりカラー版の掲載について

下黒川小学校区の各町内会様には、学校だよりの回覧にご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。カラー写真の学校だよりは、「下黒川小学校ホームページ」にも掲載しています。上越市立下黒川小学校学校だよりと検索していただき、ホームページからご覧ください。また、PDF ファイルになっていますので、印刷も可能です。ぜひ、ご覧ください。

3から6年生の児童が学校スキー学習で2月9日にキューピットバレイスキー場に出かけますが・・・今年度は新しい事業の支援を受けます

インクルーシブ野外活動支援事業の指定を受けました

この事業は、全ての児童生徒に等しく野外学習の機会が提供され、多面的な学習効果が得られることを目的として取り組まれます。信州大学等（慶應義塾大学）と連携して「インクルーシブ野外活動指導員」の養成と学校スキー学習にその野外活動指導員を派遣する上越市の事業です（事業趣意書より、一部省略）

この事業では、インクルーシブ学習プログラムとスキー学習での支援を受けます。

1月12日（金）の5時間目に、スキー学習に出かける3から6年生41名が、最初の授業を受けました。

慶應義塾大学の小泉 二郎先生の「みんなが生まれてきた理由」という授業です。



子どもたちの心をつかむプレゼンテーションの中身と児童とのやり取りで、あっという間に45分間が終わりました。

「自然界で一番強い生き物は？」の問いに、大いに盛り上がりました。

みんなが生まれてきた理由は？

「生まれてほしいとお父さんお母さんが願ったから」という素晴らしい答えを筆頭に、熱心に児童は発言しました。

自然界にあっては、一つの種の生き物が残っても、最終的には絶滅してしまうことを学びました。そして、全ての命にはそれぞれの「役割」があることを知りました。

小泉先生の軽快なトークと児童の発言で「誰にも」「等しく」「どんな種の生き物でも同じように」というキーワードを児童一人一人が持ったのではないかと思います。

次は、キューピットバレイスキー場で一人一人の児童の頑張りを期待したいと思います。

地域の皆様へのお願い

下黒川小学校児童の通う通学路等に、地震の影響で新たに崩落の危険性が高いのり面やブロック塀がありましたら、区総合事務所教育文化グループまたは下黒川小学校へご連絡をお願いいたします。

3学期のスクールカウンセラー来校日のお知らせ

3学期が始まりました。お子さんに不安な様子はないでしょうか。気になる様子がありましたらどうぞご相談ください。児童はもとより、保護者の皆様の相談も可能です。ご希望の方は、学校（担任または生活指導担当：野本教諭）までお知らせください。こちらで日程を調整させていただきます。

関根香緒里（せきねかおり）先生	富永清文（とみながきよふみ）先生
1月23日（火） 13:30～17:00	1月26日（金） 12:40～15:40
	2月13日（火） 12:40～15:40
	2月27日（火） 12:40～15:40
	3月 8日（金） 12:40～15:40

※場所は、3階の学習室(元コンピュータ室)です。

※相談時間は、1件につき60分以内とさせていただきます。

※相談内容や状況に応じて、相談時間を変更することがあります。

※上記来校日で都合がつかない場合は、ご相談ください。



《2月・3月の主な行事予定》



<p><2月></p> <p>6日（火） Web 配信問題～7日</p> <p>7日（水） スキー持ち込み～8日 17:00まで</p> <p>9日（金） スキー教室</p> <p>11日（日） 建国記念の日</p> <p>12日（月） 振替休日</p> <p>13日（火） スキー持ち帰り 17:00まで</p> <p>15日（木） 新1年生移行学級</p> <p>16日（金） スキー教室予備日 委員会</p> <p>23日（金） 天皇誕生日</p> <p>26日（月） 家庭学習強調週間～3/4 校内版画展～3/8</p> <p>27日（火） 福祉の集い</p> <p>28日（水） 学校運営協議会</p> 	<p><3月> </p> <p>1日（金） 全校5限後下校</p> <p>5日（火） 全校5限後下校</p> <p>6日（水） 6年生を送る会3限 学習参観5限 学年懇談会 PTA 本部会・引継ぎ会 会計監査</p> <p>7日（木） 全校5限後下校</p> <p>8日（金） 委員会</p> <p>11日（月） 期末清掃</p> <p>13日（水） 児童総会</p> <p>14日（木） 期末清掃</p> <p>15日（金） 通学団会議 全校5限後下校</p> <p>18日（月） 期末清掃</p> <p>20日（水） 春分の日</p> <p>21日（木） 終業式 卒業式準備</p> <p>22日（金） 第77回卒業証書授与式</p> <p>25日（月） 離任式</p>
--	---

お願い ※重要

3学期から「保護者連絡システム」での連絡を始めました。紙ベースでの配付をしないものもありますので、システムのアプリやメールの確認をお願いいたします。学年だよりにつきましては、しばらくは紙ベースでの配付といたします。システムの件で、ご不明な点は、教頭までご連絡ください。